

約 定 書

私は、下記増改築中の家屋の増改築終了後、遅滞なく同家屋に居住し、居住後遅滞なく家屋の登記事項証明書及び工事の請負契約書等の写しのほか、確認済証の写し、検査済証の写し、増改築等工事証明書など（省エネ等住宅にあっては、住宅性能証明書などの書類を含みます。）を提出することを約束いたします。

記

1 住宅用家屋の所在地等

住宅地（登記上）

(住居表示)

建 物 の 種 類

構 造

床 面 積

㎡

2 居住予定時期

令和

年

月

日

※ 令和3年12月31日までに居住の用に供する必要があります（災害（新型コロナウイルス感染症の影響を含みます。）に基因するやむを得ない事情により当該期限までに居住できない場合は、居住期限が令和4年12月31日まで延長されます。）。

令和

年

月

日

税務署長殿

住 所

氏 名

□ 1 下記 2 以外の場合

証 明 書

上記約定書記載の増改築中の家屋は、令和3年3月15日において、増改築又は改築部分の屋根（その骨組みを含みます。）を有し、既存の家屋と一体となって土地に定着した建造物として、認められる時以後の状態であることを証明します。

(工事完了予定日

令和

年

月

日)

令和

年

月

日

住所又は所在地

氏 名 又 は 名 称

□ 2 災害（新型コロナウイルス感染症の影響を含みます。）に基因するやむを得ない事情により令和3年3月15日までに、増改築中の家屋が、既存の家屋と一体となって土地に定着した建造物として認められる状態に至らなかった場合

証 明 書

上記約定書記載の増改築中の家屋は、当初、令和3年3月15日までに、増改築又は改築部分の屋根（その骨組みを含みます。）を有し、既存の家屋と一体となって土地に定着した建造物と認められるものとして増改築予定でしたが、次の理由により令和3年3月15日までに、当該状態までに至らなかったことを証明します。

理由

(工事完了予定日

令和

年

月

日)

令和

年

月

日

住所又は所在地

氏 名 又 は 名 称

※ 令和3年3月15日までに既存の家屋と一体となって土地に定着した建造物として認められる状態として増改築予定であったことが分かる書類(工事請負契約書等で当初の建築完了予定日がわかるもの)を提出願います。

※ 該当する事情の□にチェックしてください。